

KIRIN



よろこびが
つなぐ世界へ

Joy brings us together



GFSIベンチマーク要求事項を活用した グローバルなサプライヤー監査の取り組み

2024年10月16日
キリンホールディングス株式会社
品質保証部

1. GFSI認証システムにおける第三者監査だけでなく、ユーザーによるサプライヤー監査（二者監査）は必要である。
2. その理由は、サプライヤーの品質レベル向上を目的とするが、例えば、ユーザーとサプライヤーの良好な関係性維持・強化や、ユーザーの意図を直接サプライヤーに伝達すること、など想定される。
3. キリンにおいては、サプライヤーの二者監査を重視し、各種仕組みを構築してきた。単なる監査ではなく、一緒に包括的に品質を良くする活動の一環として位置付けている。

GFSIベンチマーク要求事項を活用したグローバルなサプライヤー監査として、キリンの考え方・取組みを紹介する。

1. GFSIベンチマーク要求事項の監査基準化

グローバルスタンダード（GFSIベンチマーク要求事項）を基にした
“One KIRIN Checklist”（OKC）の策定

合わせて、相互承認によるリソースの削減を企図
国内外の事業会社間で監査先を調整し、サプライヤー監査の重複を防ぐこと
による、監査側・被監査側での対応リソースの削減

2. 持続可能な調達方針に則ったサプライヤー監査とCSVの実現

- キリングroup調達方針では、サプライヤーは重要なステークホルダー
- サプライヤーとの長期的な信頼関係を築き、共に社会課題解決に向けて行動し、CSV実現を目指す

グローバルな監査体制構築の背景・目的

1. 監査基準の共通化による食品安全レベルの向上
⇒GFSIベンチマーク要求事項を基にした監査基準の採用
2. サプライヤー監査の省力化
⇒グループ会社間での相互承認

<Before>

監査基準

事業会社毎の監査
基準

監査担当
会社

事業会社毎の監
査・承認

<After>

グローバルスタンダードであるGFSI
ベンチマーク要求事項を基にした
監査基準

事業会社毎のニーズを考慮した
上で監査を計画し、その計画と結
果を相互承認

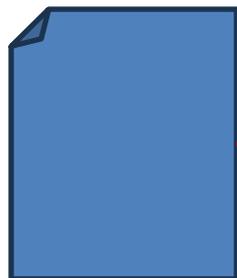
GFSIベンチマーク要求事項を活用したクライテリアの標準化

GFSIベンチマーク要求事項を基にしたOne KIRIN Checklistを監査基準に置くことで、監査のクライテリアの標準化を図る。

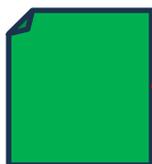
<Before>

<After>

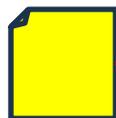
A社



B社

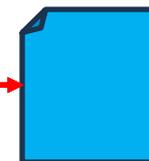


C社



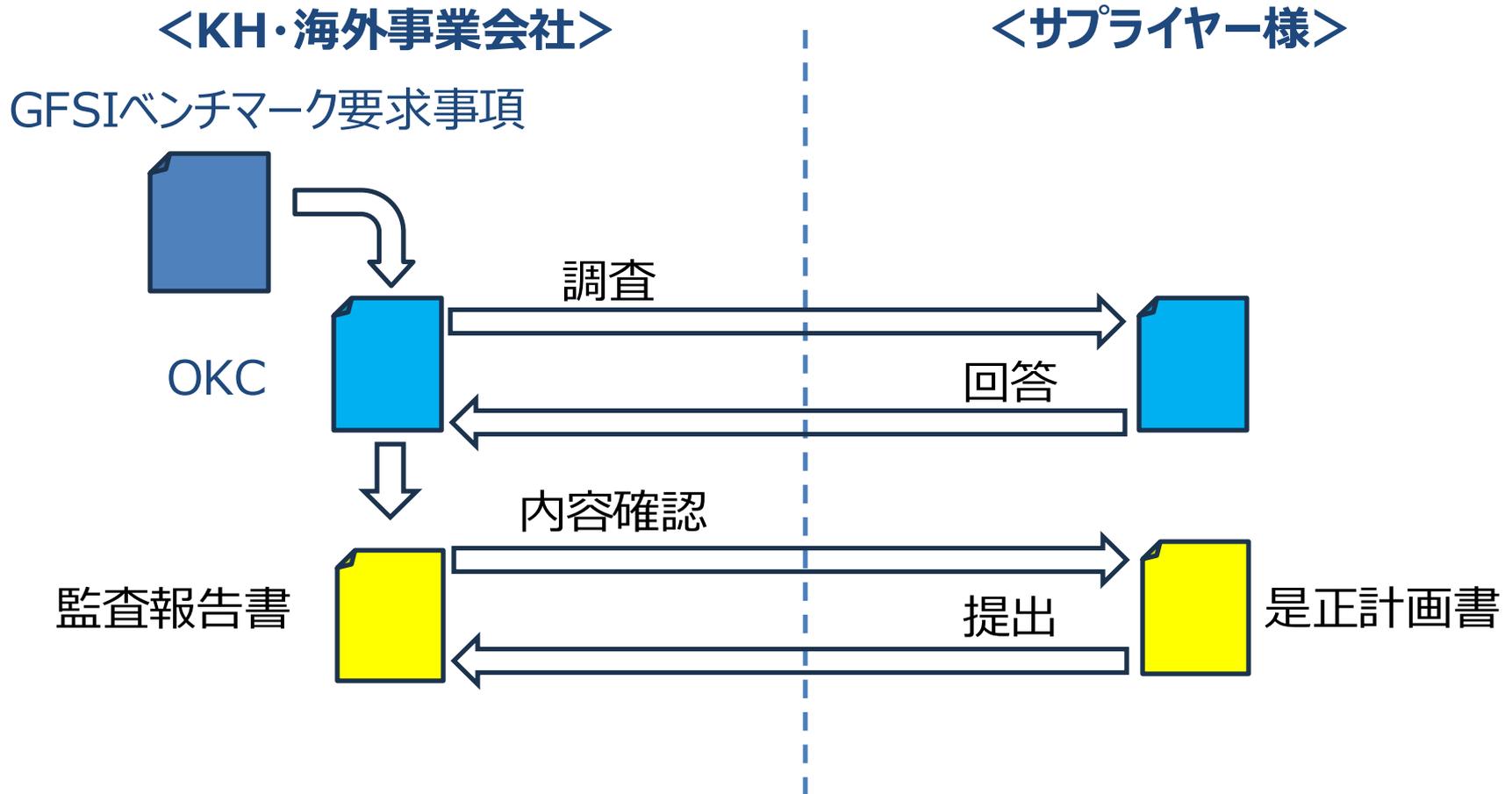
各社チェックリスト
の良いとこどり

GFSIベンチマーク要求事項に基づく
One KIRIN Checklist
(OKC)



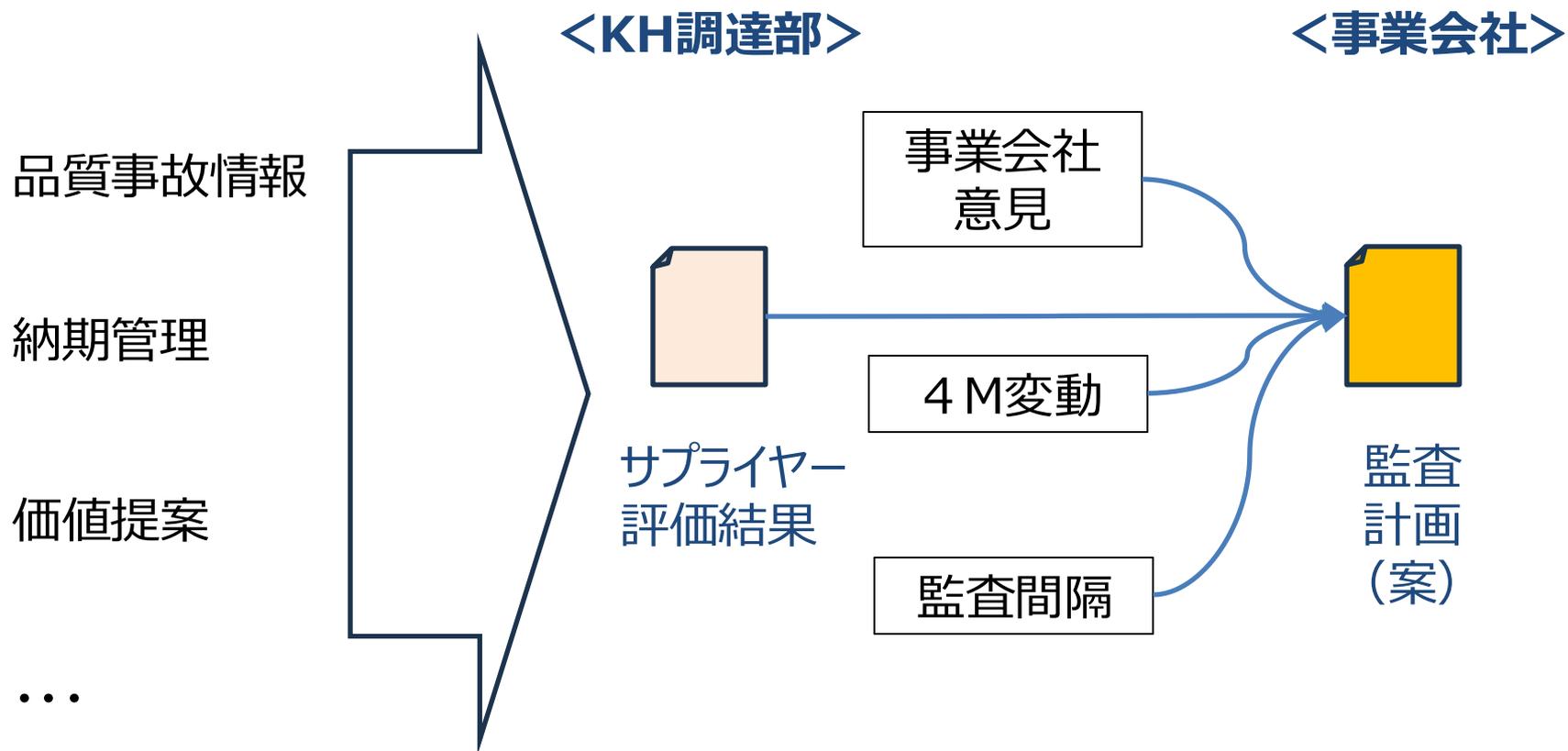
One KIRIN Checklist (OKC)

- GFSIベンチマーク要求事項を基にしたチェックリスト（監査基準）を策定。
- チェックリストへの回答状況や実査結果を踏まえ是正を行う。



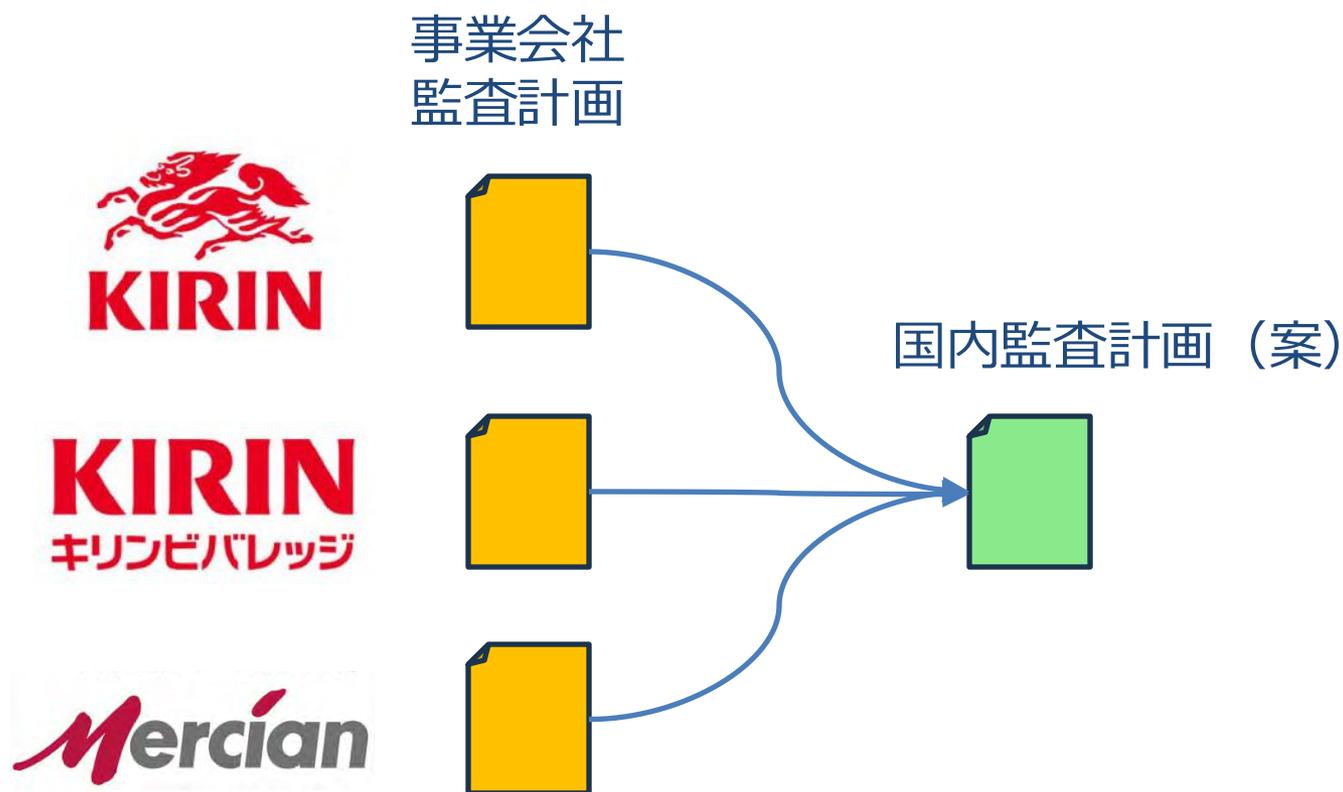
国内事業会社の監査先選定プロセス

サプライヤー評価結果、事業会社の意見、法令を含む4M変動、監査間隔などからリスクの大きさを測り、次年度の国内・海外サプライヤー様の監査先を選定する。



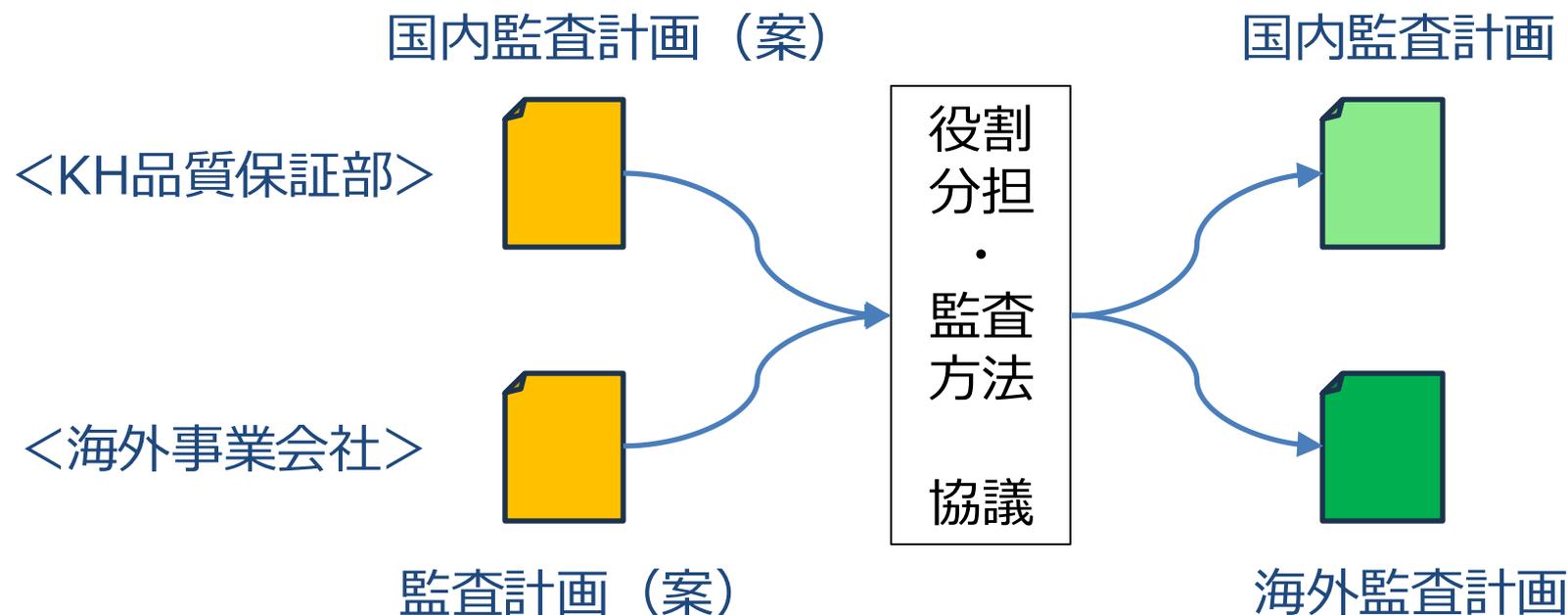
国内の監査計画（案）の策定プロセス

KH品質保証部が事業会社の監査計画を集約し、国内の監査計画（案）を策定する。



海外を含む監査先の選定プロセス

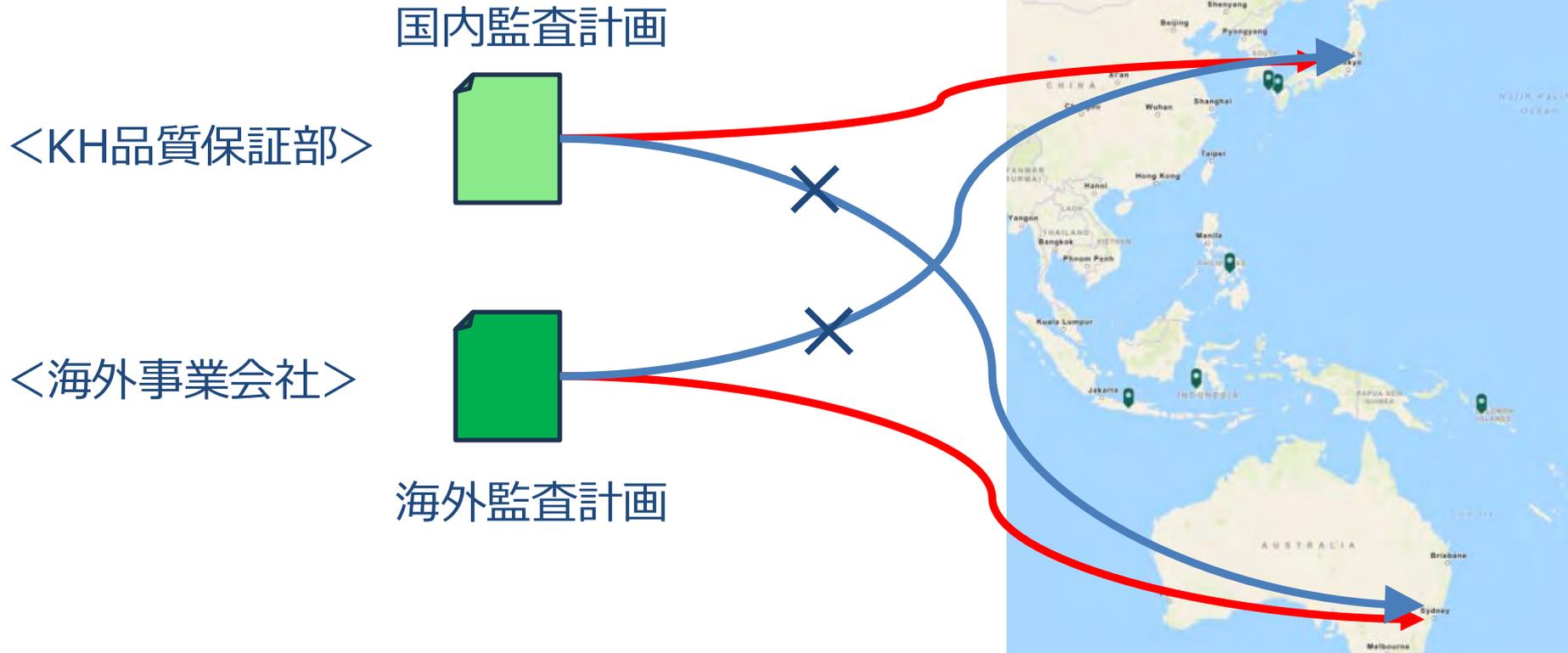
海外事業会社が希望する監査先・監査方法（案）と突き合わせを行い、地理的優位性も考慮し、各サプライヤー様への監査方法や監査担当会社の役割分担を決定する。



監査における海外事業会社との協働

海外事業会社と協議・合意した監査計画に則り、各国での監査を行う。

- 監査実施
- 監査せず



国内監査の実行

海外事業会社と策定した国内監査計画に則り、国内事業会社間でも役割分担を行い、国内の監査を行う。



— 監査実施

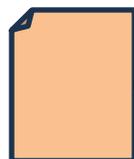
サプライヤーの相互承認

KH・海外事業会社での監査結果を確認し、2024年からサプライヤーの相互承認を行う。（実績：4社、予定：2社）

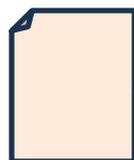
— 相互承認

国内監査結果

<KH品質保証部>

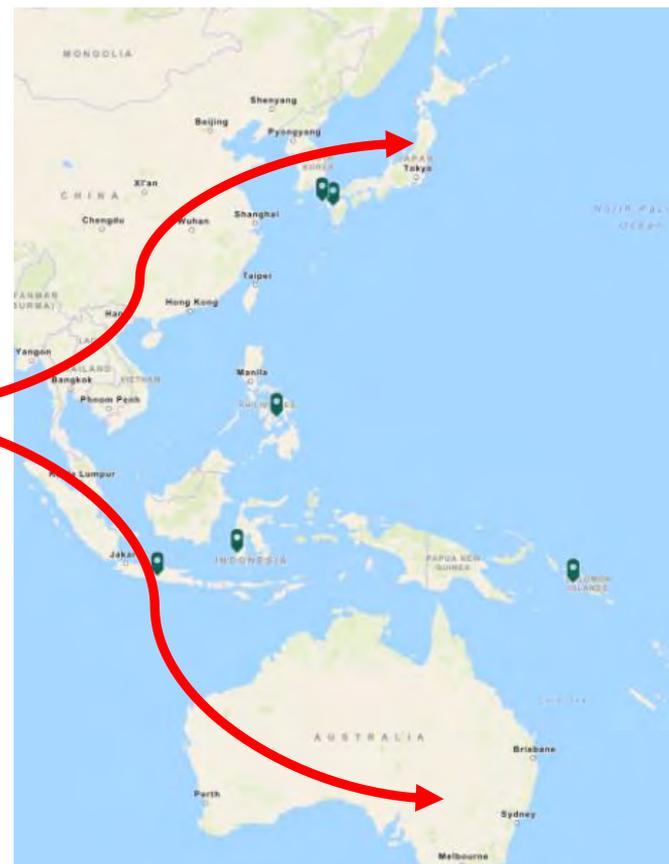


<海外事業会社>



結果確認
相互承認

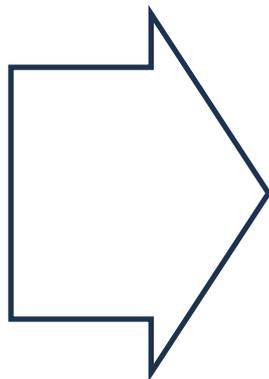
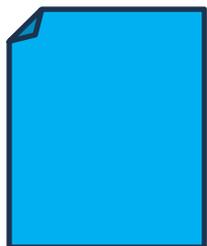
海外監査結果



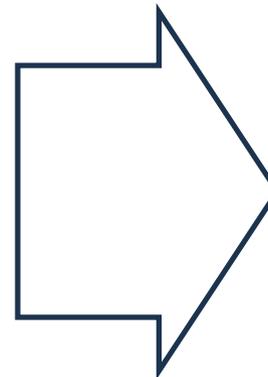
OKC取組みにおける課題 1 : OKCのブラッシュアップ

監査のレビューを行い、OKCのブラッシュアップを図り、更なる有効性の向上を図る。

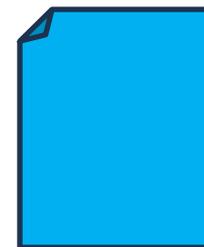
OKC2024



監査レビュー
監査計画
OKC回答
実査
監査報告
是正計画



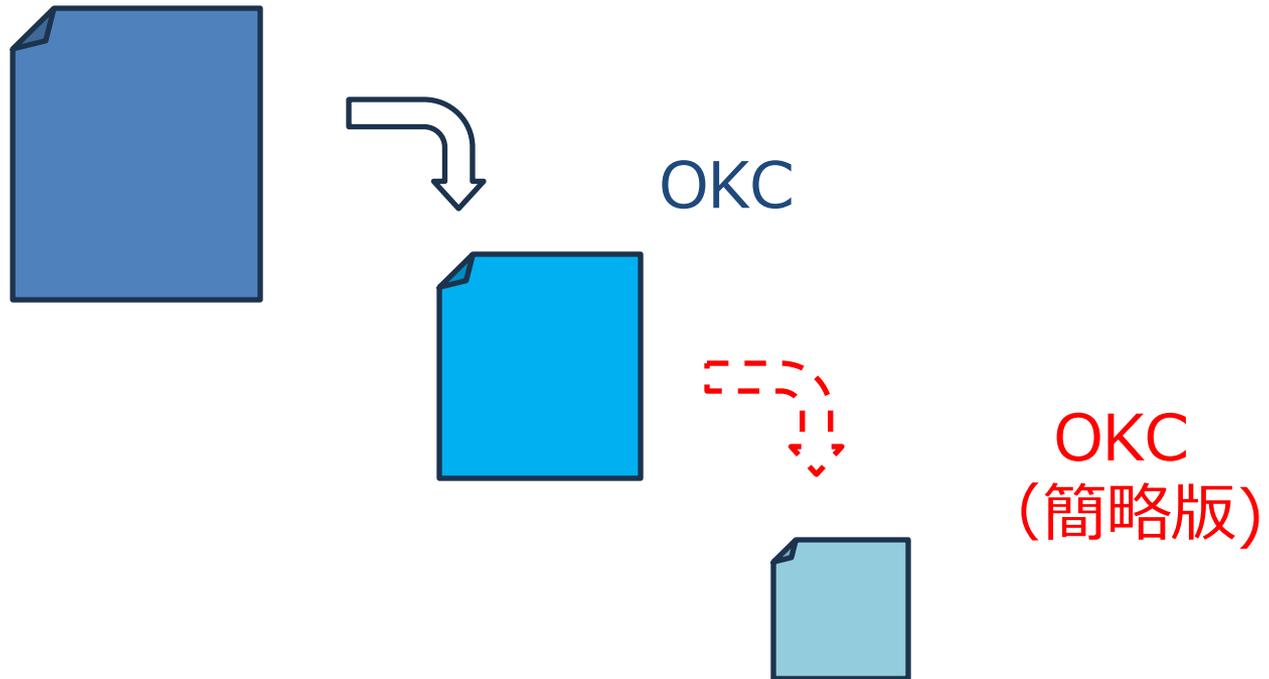
OKC2025



OKC取組みにおける課題 2 : 更なる省力化

OKCにおけるチェック項目の適正化（更なる削減）の検討が必要。
品質リスクに応じたチェック項目の絞り込みも含む。

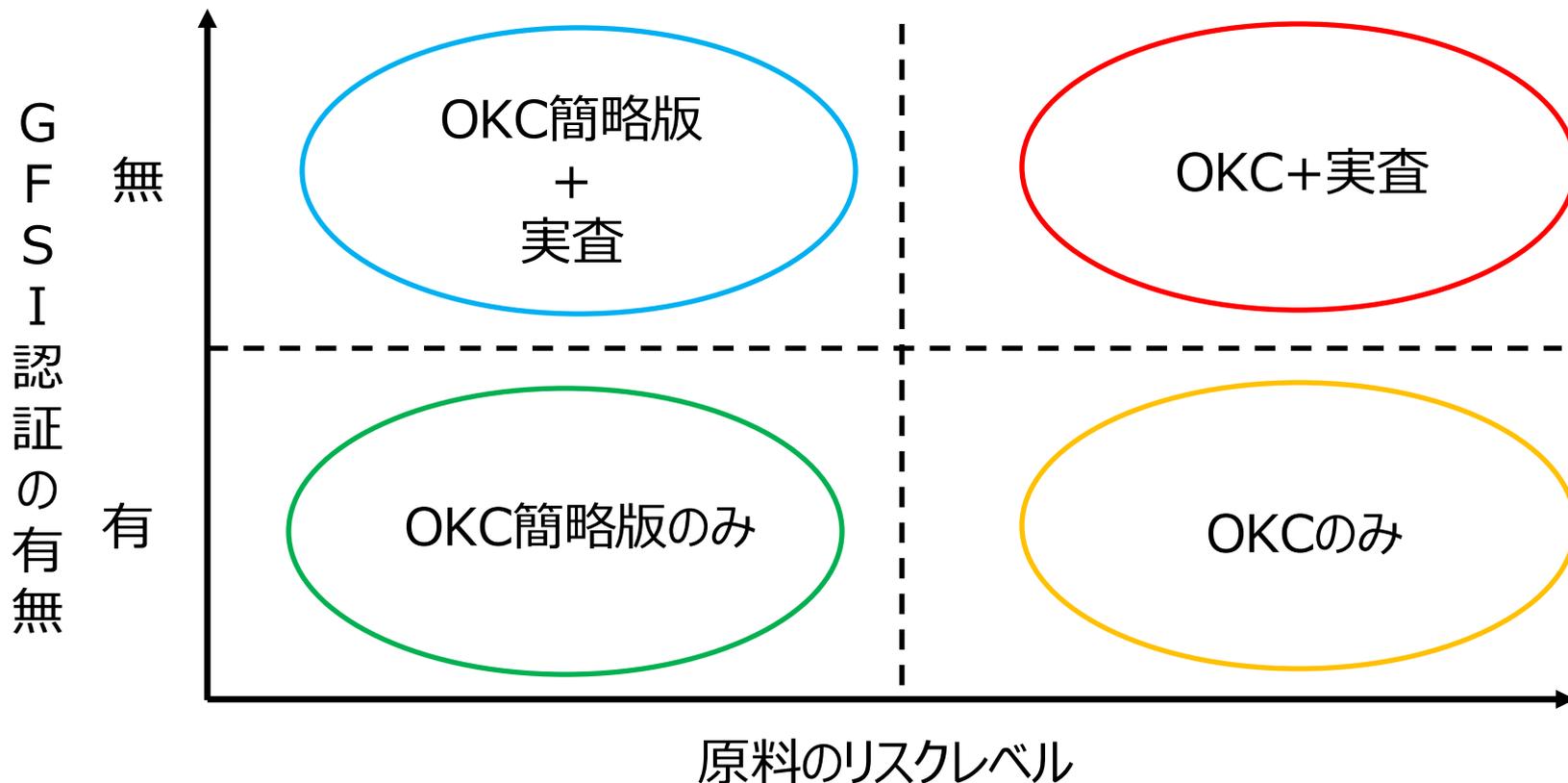
GFSIベンチマーク要求事項



OKC取組における課題3：監査方法とリスクのメリハリ

GFSI承認規格の認証取得の有無、原料のリスクレベルから監査方法を選定する。

(イメージとして図示)



OKC取組みにおける今後の展開（目論見）

ベストプラクティスであるOKCの横展開により、海外グループ会社の監査レベルの向上を図る。

<Before>

日本
オーストラリア



<After>

日本
オーストラリア
中国

...
...

サプライヤーは重要なステークホルダーの一つとして、持続可能な調達を目指すことがグループ全体で認識されている。

「キリングループ持続可能な調達方針」

キリングループは、自身が署名者である国連グローバルコンパクトの定める「人権」、「労働」、「環境」、「腐敗防止」分野における一連の本質的価値観を支持し、この原則とグループ方針に準拠した5つの取り組みテーマに従って調達活動を行い、世界的視野での持続可能性を高めると共に、企業価値を向上させ、社会への貢献を図ってまいります。

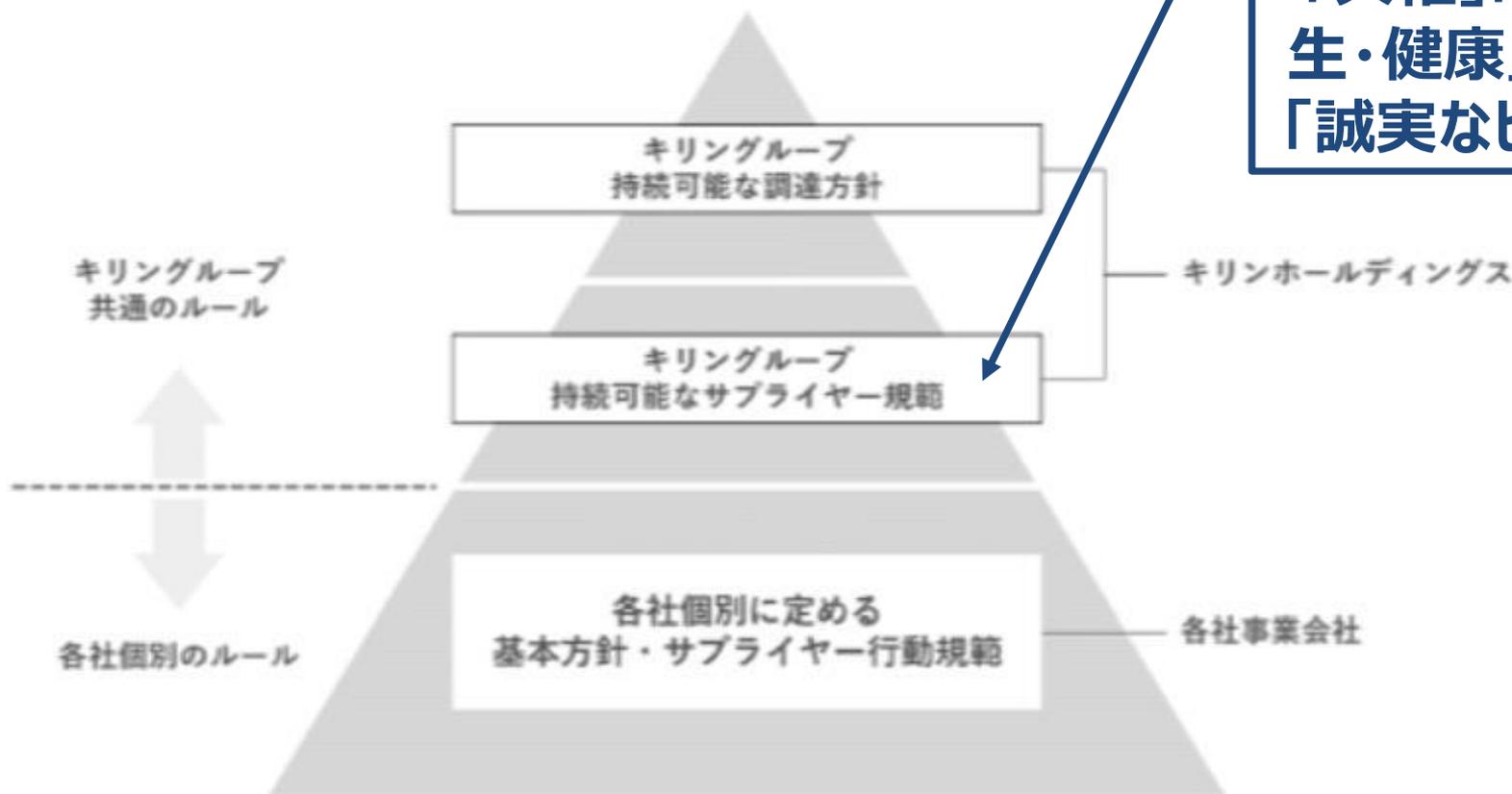
1. 品質本位
2. コンプライアンス遵守
3. 人権尊重
4. 環境保全
5. **サプライヤーとの共存・共栄**

オープンでフェアな調達活動を通じてサプライヤーと長期的な信頼関係を築き、サプライヤーと共に社会課題解決に向けて行動し、共存・共栄を図ります。

キリングroup持続可能な調達方針、サプライヤー規範

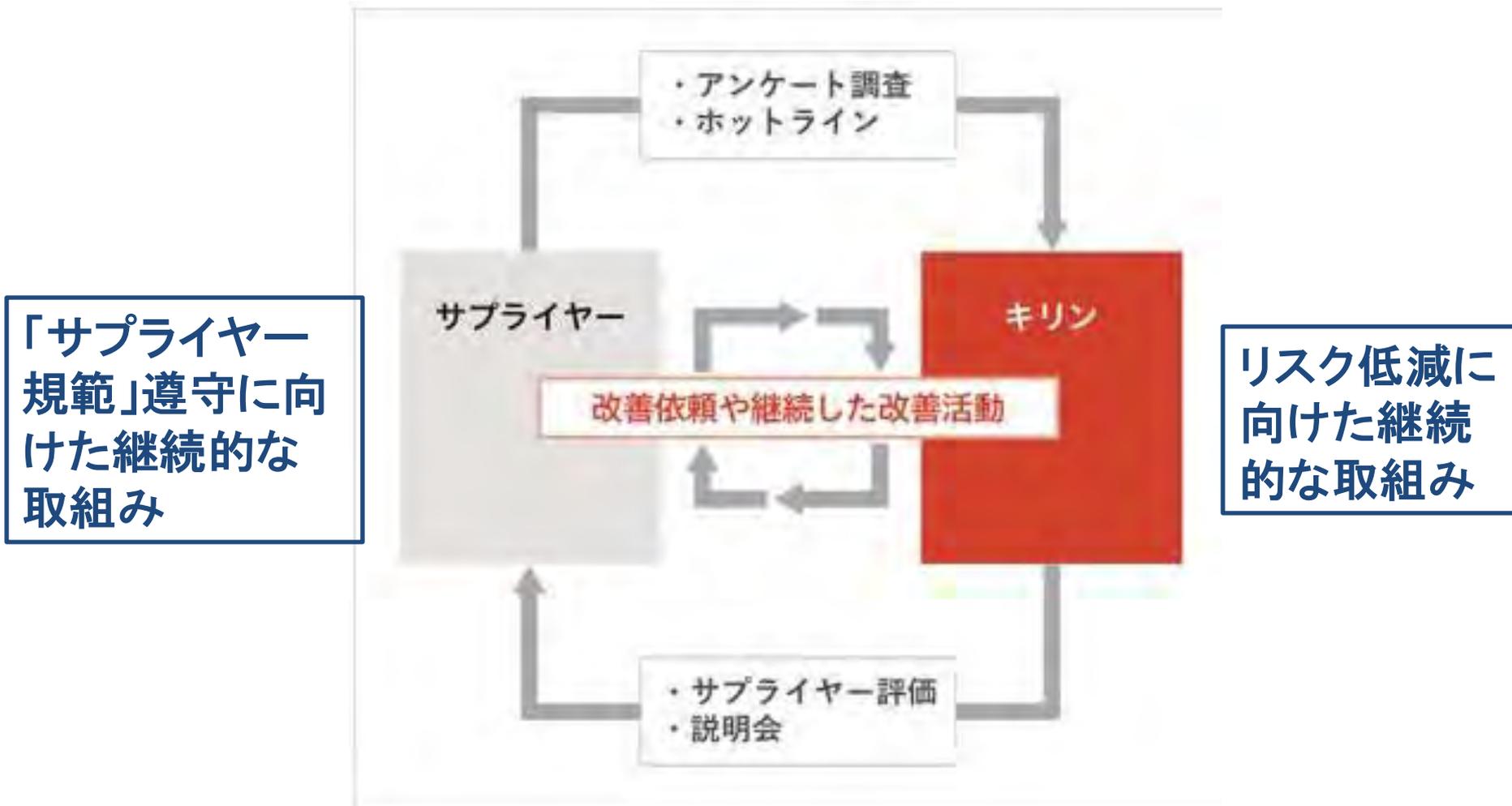
KH調達部で持続可能な調達方針、サプライヤー規範を定め、サプライヤーへの理解と行動をお願いしている。

「安全・安心」
「人権」「安全衛生・健康」「環境」
「誠実なビジネス」



持続可能な調達実現のための継続的改善

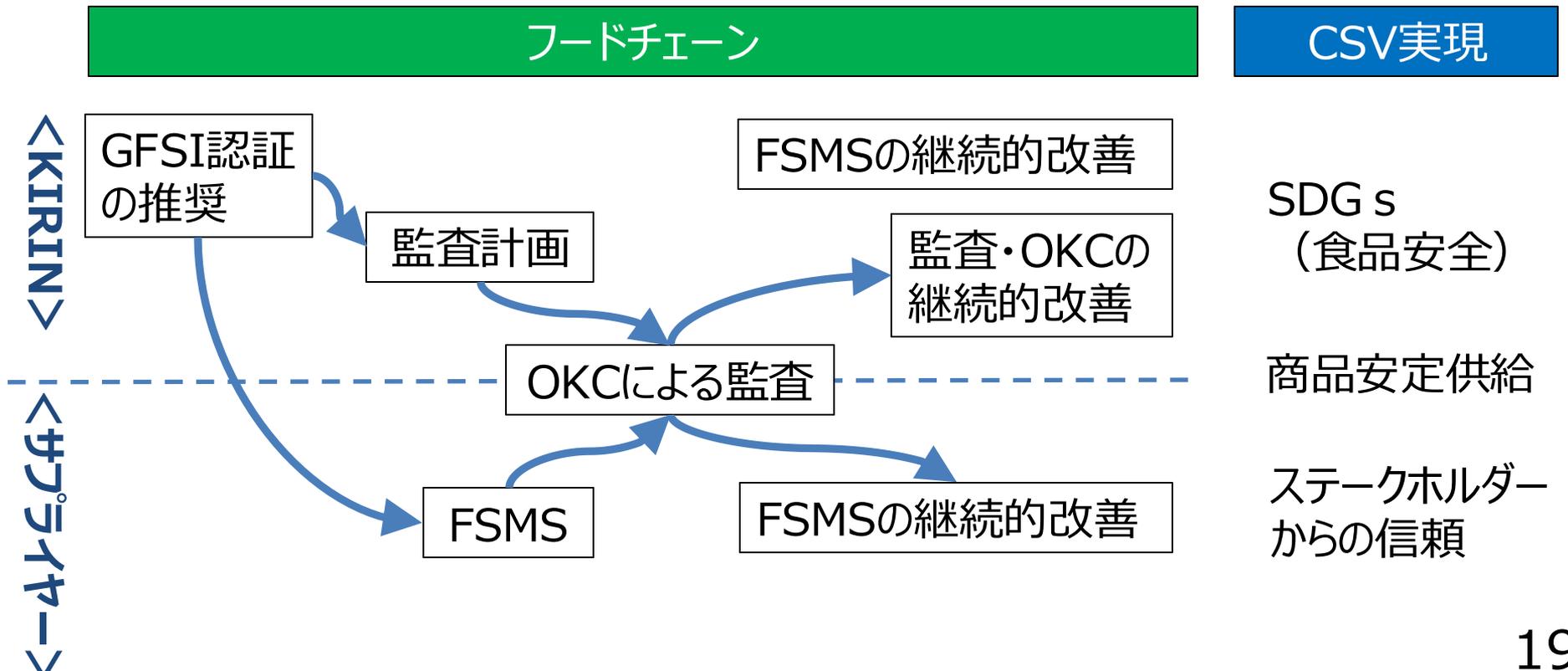
調達方針・規範に基づきキリングループの持続可能な調達実現のための継続した改善活動を、サプライヤーと推進している。



GFSI認証・持続可能な調達・CSV実現の連関



- サプライヤーへのGFSI承認規格の認証取得を起点として、GFSIベンチマーク要求事項を監査基準に適用し、持続可能な調達の実現に取り組んでいる。
- また、国内各製造場においても、GFSI認証によるFSMSの継続的改善により、グループ全体でCSV実現に取り組んでいる。



キリングroupは、国内外のサプライヤーと一緒に良い品質を作り上げていく。

1. GFSIベンチマーク要求事項の監査基準化

グローバルスタンダード（GFSIベンチマーク要求事項）を基にした
“One KIRIN Checklist”（OKC）の策定

合わせて、相互承認によるリソースの削減を企図
国内外の事業会社間で監査先を調整し、サプライヤー監査の重複を防ぐこと
による、監査側・被監査側での対応リソースの削減

2. 持続可能な調達方針に則ったサプライヤー監査とCSVの実現

- キリングroup調達方針では、サプライヤーは重要なステークホルダー
- サプライヤーとの長期的な信頼関係を築き、共に社会課題解決に向けて行動し、CSV実現を目指す



よろこびがつなぐ世界へ Joy brings us together